

所属	人間社会学部・人間形成学科	職名	教授	氏名	小松 啓子
----	---------------	----	----	----	-------

## 1. 主な研究分野

1976年日本女子大学大学院家政学研究科修士課程修了（家政学修士）. 1979年徳島大学大学院栄養学研究科博士課程単位取得満期退学（1980年保健学博士, 徳島大学 甲栄16号, 栄養学専攻）. 1979年徳島大学医学部栄養学科・特殊栄養学教室（助手）勤務, 1983年から産業医科大学小児科学教室訪問研究員として在籍, 小児科外来・病棟での栄養指導を担当しながら研究活動を展開（2007年迄）. 1987年福岡県立社会保育短期大学に着任（助教授）, 1992年福岡県立大学移行後, 人間形成学科教授として現在に至る. 2007年看護学部看護学研究科開設と同時に看護学研究科教授として食育学特論・演習を担当し, 人間社会学部学生の教育と併せ、社会人の専門教育に貢献.

栄養学に関する研究活動を始めて約35年になるが, 研究の柱として生命誕生から死にいたる人生を食の視点から捉え続けることを重視し, 研究活動を展開してきた. 現在は研究の取組みを, 共同と個人研究の二つの柱で下記のテーマで実施しているが, 二つの柱は夫々が独立したのではなく, 食の視点を重視した「人の健康のあり方」を問う学問研究として位置づけている.

### (1) 共同研究（小松啓子他13名で構成）

「赤村住民のメタボリックシンドローム予防対策に関する総合的研究」

赤村全住民を対象に, 健康と生活に関する基礎調査をもとに, ライフサイクルにおける食育上の課題について研究を進めている. また, 本研究を, 本大学が将来担うコホート研究に位置づけるための基盤づくりも進めている.

### (2) 個人研究

小児を対象に現在, 下記の2件を中心に研究活動を展開している.

「幼児の健全な食行動の形成に対して連続的な菜園活動体験を取り入れた食教育のあり方」「手作り離乳食にみられる味覚評価パターンが乳児の食嗜好形成に及ぼす影響」

## 2. 研究業績

### ①著書・論文

<著書>

- ・小松啓子「3. 栄養教育の基礎技術：栄養教育を効果的に行えるようにしよう」, 片井加奈子等編『栄養教育論実習書』, 講談社サイエンティフィック, 2010年3月.
- ・小松啓子「子どもたちの食生活指導に効果的な栄養カウンセリングの導入」, 栄養教諭研修プログラム開発研究会編『栄養教諭経験者研修モデルプラン17 研修指導用テキスト』国立大学法人奈良女子大学, 2010年3月
- ・小松啓子「子どもの朝食時の食欲に見る食生活」, 山本茂他編『栄養科学シリーズ 食育・食生活論』, 講談社サイエンティフィック, 2011年11月.
- ・小松啓子「母性栄養 女性の特性」, 中坊幸弘他編『栄養科学シリーズ 応用栄養学 第3版』, 講談社サイエンティフィック, 2012年3月.
- ・小松啓子「9. 人間関係とコミュニケーションスキル」, 田中平蔵他編『～栄養のプロへの第一歩として～栄養学概論』, 同文書院, 2013年3月.
- ・小松啓子「小学校において食育を推進していく上での課題」, 『栄養教諭』, 日本文京出版, 2013年3月.

<論文>

- ・中野榮子, 安酸史子, 佐藤香代, 小松啓子, 津田智子, 岡村真理子, 清水夏子, 巖紅, 原田直樹, 金賢実, 田恩永, 鄭英美, 李洪子, 金耕園「東洋医療に関する日本と韓国の看護学生の意識調査」『福岡県立大学看護学研究紀要』第8巻第1号, p27-38, 2011年1月.
- ・外山健二, 小松啓子「食生活の低下を伴う女子大生における味覚感受性と精神健康度との関連性について」日本食育学会誌, 第6巻1号 p 61-68, 2012年1月.

## ②その他最近の業績

### <学会発表>

- ・岡村真理子,小松啓子「農村地域に住む中高年の食意識 および自覚症状と生活習慣との関連」第4回日本食育学会(熊本県立大学)2010年5月
- ・岡村真理子,小松啓子「中高年男性の食意識および自覚症状の特徴と生活習慣,保有疾病,体型との関連について」第57回日本栄養改善学会(女子栄養大学)2010年9月
- ・水上みどり,岡村真理子,小松啓子「非肥満領域の思春期女子にみられる体型認識のずれと痩せ願望及び心身愁訴との関連」第57回日本栄養改善学会(女子栄養大学)2010年9月
- ・小松啓子,岡村真理子,原口智子,水上みどり「幼児期の子どもたちの食育の方向性について～幼稚園での給食時における行動が気になるこども～」第58回日本栄養改善学会(広島国際会議場)2011年9月
- ・外山健二,小松啓子「青年期女子における味覚感受性に関する研究—味覚感受性と精神健康度との関連性—」第58回日本栄養改善学会(広島国際会議場)2011年9月
- ・岡村真理子,原口智子,水上みどり,小松啓子「幼稚園の食育活動の推進とその効果について～平成19年と平成22年の比較から～」第58回日本栄養改善学会(広島国際会議場)2011年9月
- ・外山健二,小松啓子「BMIと精神健康度及び味覚閾値との関連性」第32回日本肥満学会(淡路夢舞台国際会議場)2011年9月
- ・小松啓子 口頭発表座長担当第32回日本肥満学会(淡路夢舞台国際会議場)2011年9月
- ・岡村真理子,小松啓子「中学生の食習慣および生活習慣と疲労感との関連について」第6回日本食育学会(富士宮市民文化会館)2012年5月
- ・岡村真理子,原口智子,小松啓子「子どもの食事作りに対する保護者の意識と乳幼児期の食行動との関連について」第59回日本栄養改善学会(名古屋国際会議場)2012年9月
- ・小松啓子,岡村真理子,原口智子「離乳期の市販ベビーフード使用頻度と幼児期の野菜嗜好との関連について」第59回日本栄養改善学会(名古屋国際会議場)2012年9月

### <シンポジウム・特別講演>

- ・「学校での子どもたちの生きる力や学力向上につながる食育の視点」佐賀県学校栄養会,2010年1月25日
- ・「特定保健指導における栄養カウンセリングの効果」兵庫県栄養士会生涯学習,2010年2月20日
- ・「田川市のこどもたちの食育上の課題とこれから～過去23年間の歩みからみえてきた子どもたちへのかかわり～」田川市立学校評議員連絡会議研修会,2010年3月5日
- ・「栄養カウンセリングの必要性について」熊本市行政栄養士研修会,2010年3月11日
- ・「味覚やそしゃく機能の発達を大切にしたい食育の実践」福岡県私立幼稚園振興協会・北九州市私立幼稚園連盟研究大会,2010年3月26日
- ・「食行動発達の視点から子どもの理解を深める」北九州幼稚園連盟研修会,2010年10月15日
- ・「食育活動調査からみえてきた食行動における気になる子～幼稚園教諭のかかわりについて～」北九州幼稚園連盟研修会,2011年3月25日
- ・「栄養カウンセリングの基礎」盛岡大学,2011年11月11日
- ・「保健指導を支えるカウンセリング技術」佐賀県総合保健協会,2011年11月13日
- ・「食育活動の実態と今後の取組」熊本県球磨郡私立保育園協会,2011年11月26日
- ・「乳幼児期からの小児肥満の予防～食生活の視点から～」北九州市,2012年2月9日
- ・「乳幼児期の食育における課題」玉名市,2012年3月3日

### <調査研究報告書>

- ・小松啓子「味覚やそしゃく機能の発達を大切にしたい食育の実践」『北九州幼稚園連盟研究集録』第32号,2010年5月.
- ・小松啓子「田川市男女共同参画社会づくりに向けた市民意識調査報告書」田川市,2010年11月.

- ・小松啓子「食行動発達の視点から子どもの理解を深める」『北九州幼稚園連盟研究集録』第33号, 2011年5月.
- ・小松啓子「幼稚園における食育活動実態調査報告」『北九州幼稚園連盟研究集録』第33号, 2011年5月.
- ・小松啓子「赤村住民のメタボリックシンドローム予防対策に関する総合的研究」『福岡県立大学平成21-22年度研究奨励金研究成果報告書』2011年5月.

<連載>

- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第12回 BMI と食習慣の関係について」『広報あか』, 2010年1月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第13回夜食について」『広報あか』, 2010年2月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第14回毎食野菜を食べましょう」『広報あか』, 2010年3月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第15回毎食野菜を食べましょう」『広報あか』, 2010年4月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第16回油須原地区75歳以上女性の食習慣について」『広報あか』, 2010年5月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第17回男性の食意識および自覚症状の特徴と生活習慣について」『広報あか』, 2010年6月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第18回食習慣意識が高い75歳以上の女性から学ぶこと」『広報あか』, 2010年7月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第19回健康と感じていることと食習慣との関係について」『広報あか』2010年8月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第20回中学生の生活リズムについて」『広報あか』, 2010年9月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第21回中学生の朝食について」『広報あか』2010年10月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第22回中学生の朝食について②」『広報あか』, 2010年11月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第23回中学生の心身愁訴について」『広報あか』, 2010年12月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第24回中学生のおやつについて」『広報あか』, 2011年1月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第25回中学生の食事調査結果について」『広報あか』2011年2月.
- ・小松啓子, 岡村真理子「赤村健康調査報告第26回小学生の生活リズムについて」『広報あか』, 2011年3月.

③過去の主要業績

- ・外山健二, 小松啓子, 岡村真理子, 早川京子, 志塚ふじ子, 小松龍史「体脂肪率が青年期女性の自己体型認識および体重調整意識に及ぼす影響」『肥満研究』第6巻1号, p 63-67, 2000年4月
- ・山本茂, 小松啓子, 岡村真理子, 小松龍史「Oolong tea increase energy metabolism in Japaneses females」『The Journal of Medical Investigation』50(3・4), p170-175, 2003.
- ・小松啓子, 岡村真理子「小児のメタボリックシンドローム・肥満症における食生活と食事療法」『アディポサイエンス』第4巻4号, p411-419, 2007.

3. 外部研究資金

- ・平成24年度大学改革推進等補助金（産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業）  
取組名称「地域力を生む自律的職業人育成プロジェクト」

交付金額8,431千円

## 5. 所属学会

(社)日本産業カウンセラー協会(理事),日本肥満学会(評議委員),日本栄養改善学会(評議委員),日本食育学会(評議委員,編集委員),日本生活体験学習学会,日本小児科学会,日本小児保健学会,日本ビタミン学会,日本家政学会,産業カウンセリング学会,日本栄養・食糧学会,日本臨床栄養学会 各会員

## 6. 担当授業科目

<学部>

人間社会学部:栄養学実習・1単位・3年・前期,小児栄養・2単位・3年・通年,栄養学演習・2単位・3・4年・後期～前期,卒業論文・6単位・4年・後期,保育内容・健康Ⅰ・1単位・3年・前期,保育内容・健康Ⅱ・1単位・3年・後期,発育論・2単位・1年・前期

看護学部:栄養学・2単位・1年・後期

<大学院>

看護学研究科:食育学特論・2単位・1年・前期,食育学演習・2単位・1年・後期,ヘルスプロモーション看護学特別研究・8単・2年・通年

人間社会学研究科:地域教育支援研究Ⅱ(食育)・2単位・1・2年・前期,地域教育支援演習Ⅱ(食育)・2単位・1・2年・後期

## 7. 社会貢献活動

- ・田川市食育検討委員会 委員長
- ・田川市男女共同参画審議会 会長
- ・田川市0歳教室運営委員会 委員
- ・青少年アンビシャス運動筑豊地域推進委員
- ・田川市シルバー人材センター企画提案方式事業推進委員会 委員長
- ・福岡県私立学校審議会委員

## 8. その他の講演等

- ・小松啓子,岡村真理子「おいしい離乳食とのであい」平成24年度0歳期教育親子教室,2012年10月18日(於:田川市)
- ・小松啓子「小・中学校給食の大切さ」北九州市調理部会,2012年6月30日
- ・小松啓子「大学生のボディイメージ」北九州市ムーヴ,2012年7月14日
- ・小松啓子「学校における食育の取り組みー早寝・早起き・おいしい朝ごはんー」山鹿市立稲田小学校,2012年7月25日
- ・小松啓子「学校における健康教育の取り組み」大分県庁,2012年8月23日
- ・小松啓子「保健指導における栄養カウンセリングスキル」福井県,2012年8月25日
- ・小松啓子「グループスーパービジョン」九州国土交通省,2012年9月20日
- ・小松啓子「子どもたちの健康と食育の視点」田川保育士会,2012年10月23日
- ・小松啓子「保健指導における栄養カウンセリングスキル」佐賀県総合保健協会,2012年11月18日
- ・小松啓子「グループスーパービジョン」九州国土交通省,2013年2月1日